

## 放課後等デイサービス能力探求スクールジーニアス名古屋南校

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 整備 体制	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	机を折り畳みにし、活動に応じてスペースを確保している。
	② 職員の配置数は適切であるか			○	他の店舗よりヘルプをお願いし、ご利用者様に負担がかからないように手配をしている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	入口前の大きい水槽を別の場所に配置するなど考えている。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		スタッフ会議などで持ち上げ、改善を全員で考えていく。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			南区で行われている会議には積極的に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			積み重ねで改善を心掛けている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			相談が多いスタッフ関係のため、話し合いは豆に行っている。
⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか			○	個人ではあるが、勉強や情報を取り入れて常に活動内容の向上を図っている。

関係機関や保護者との連携関係	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		主治医と連絡とまでは取っていないが、デイでの様子をお手紙として親御様に渡している。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ、デイで放デイの卒業生を送ったことがないが、卒業を迎えるご利用者様のサポートとして、相談支援事業所さんや地域の会議で情報を収集し一緒に考えている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			基幹相談支援センターを始め、事業所内の思考に留まらず、相談をしている。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	まだまだ地域性が薄く、今後の課題となる。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングを行うまでの支援に追いついていないが、親子参加型のイベントを考えていく。	
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	ほとんど親御様からの紹介で利用が開始されるため、親御様同士はこちらの事業所の話をされるようである。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時の対応	㊲ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	看護師による感染対策マニュアルがあったり、災害マニュアルの作成を始めている。
	㊳ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㊴ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	㊵ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束をせざるを得ない時があり、やはり親御様と相談を重ねている。
	㊶ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アナフィラキシーショックをもっているご利用者様もいるため、親御様・看護師への確認をとっている。
	㊷ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	ヒヤリハットは随時確認はとるが、記録に残っていないため、記録に残し会社全体で見直していきたい。